令和2年度版『小学音楽　音楽のおくりもの　２』年間指導計画（案）　　教育出版 2020年3月

| 扱い月 | 扱い時数 年間計 70 | 題材名等 | 題材の目標等 | 学習のめあて | 教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり | 学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア | 歌唱 イ | 歌唱 ウ | 器楽 ア | 器楽 イ | 器楽 ウ | 音楽づくり ア | 音楽づくり イ | 音楽づくり ウ | B 鑑賞 鑑賞（1） ア | 鑑賞（1） イ | 〔共通事項〕（1）に関する事項 ア | 〔共通事項〕（1）に関する事項 イ | 教育基本法との対照／他教科等との関連 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 随時 | 〔巻頭教材〕 | (1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，互いの歌声や伴奏を聴きながら，声を合わせて歌ったり，拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付ける。<br>(2) 旋律やリズムを聴き取り，それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもつ。<br>(3) 歌に合わせてリズムを打つことに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，音楽を愛好する心情を育む。 | 歌に 合わせて リズムで あそぼう | 朝のリズム | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | (リズム／拍) | | 創造性を培う |
| | 毎時 | 〔スキルアップ〕 | (1) 手拍子による様々な音の特徴に，それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに，発想を生かした表現をするために必要な，設定した条件に基づいて，即興的に音を選んだりつなげたりする技能を身に付ける。<br>(2) 強弱，タイミング，打つ回数，音色などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，音遊びを通して音楽づくりの発想を得る。<br>(3)手拍子で様々な表現をする学習に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，身の回りの様々な音や音楽に親しむ。 | 手びょうしリレーであそぼう | ☆手びょうしリレーで あそぼう | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | (強弱／音色) | | 創造性を培う／公共の精神 |
| 5 | 6 | 強さや はやさを かんじて | (1) 曲想と，強弱や速度，呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，互いの歌声や伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能を身に付ける。<br>(2) 強弱や速度，呼びかけとこたえなどを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，歌詞や曲想に合った表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもったり，曲の楽しさを見いだして聴いたりする。<br>(3) 強弱の変化を捉えて聴く学習に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，遊び歌に親しむ。 | 強さや はやさを かんじて　体を うごかそう | ◎天国と地ごく ほか | | | | | | | | | | ○ | ○ | 強弱／速度／変化／反復／音色／呼びかけとこたえ | 強弱／速度／変化／反復／音色／呼びかけとこたえ | 創造性を培う／公共の精神 |
| | | | | お花の ようすを 声や みぶりで あらわそう | 小さな はたけ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| | | | | 山びこ ごっこで あそぼう | 山びこ ごっこ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| | | | | かくれんぼの 歌で あそぼう | ◆かくれんぼ | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| 6 | 8 | リズムや ドレミと なかよし | (1) 曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに，発想を生かした表現をするために必要な，設定した条件に基づいて，即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能や，階名で模唱したり，リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付ける。<br>(2) リズムなどを聴き取り，その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり，音遊びを通して音楽づくりの発想を得たりする。<br>(3)歌に合わせてリズムを打つことや鍵盤楽器の演奏に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，拍やリズム，階名や鍵盤楽器に親しむ。 | はくに のって リズムで　あそぼう | ◎どうぶつの 歌 | | | | | | | | | | ○ | | 拍／リズム／速度／音階／フレーズ／音の重なり／縦と横との関係 | 拍／リズム／速度／音階／フレーズ／音の重なり／縦と横との関係<br>全音符／2分音符／4分音符／8分音符／4分休符／8分休符 | 創造性を培う |
| | | | | | こいぬの ビンゴ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ☆どうぶつラップで あそぼう | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| | | | | はくに のって 歌おう | ぴょんぴょこ ロックンロール | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| | | | | ことばの リズムで あそぼう | ☆ことばの リズムで あそぼう | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| | | | | 楽きで ドレミと なかよく なろう | (五つの音を続けて演奏しよう) | | | | | | ○ | | | | | | | | |
| 7 | | | | ドレミで 歌ったり えんそうしたり しよう | かえるの がっしょう | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | |

令和2年度版『小学音楽　音楽のおくりもの　２』年間指導計画（案）　　教育出版 2020年3月

| 扱い月 | 扱い時数 年間計 70 | 題材名等 | 題材の目標等 | 学習のめあて | 教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり | 学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア | 歌唱 イ | 歌唱 ウ | 器楽 ア | 器楽 イ | 器楽 ウ | 音楽づくり ア | 音楽づくり イ | 音楽づくり ウ | B 鑑賞 鑑賞（1） ア | 鑑賞（1） イ | 〔共通事項〕（1）に関する事項 ア | 〔共通事項〕（1）に関する事項 イ | 教育基本法との対照／他教科等との関連 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 3 | 〈音の スケッチ〉 | (1) 音の重なりや，フレーズのつなげ方の特徴に，それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。<br>(2) 音の重なりやリズムを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，どのように音を音楽にしていくかについて思いをもつ。<br>(3)音の重なりを選んで表現することに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，和音の響きや鍵盤楽器に親しむ。 | 音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう | ☆音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | 音階／リズム／音の重なり | 音階／リズム／音の重なり | 創造性を培う／公共の精神 |
| 9 | 毎時 | 〔めざせ 楽き名人〕 | (1) 楽器の音色と演奏の仕方との関わりに気付くとともに，「指くぐり」「指またぎ」の奏法や，思いに合った表現をするために必要な，範奏や伴奏を聴いたり，リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付ける。<br>(2) 旋律，拍，速度などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように演奏するかについて思いをもつ。<br>(3) ドレミで歌ったり演奏したりすることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，鍵盤楽器に親しむ。 | ドレミで 歌ってから えんそうしよう | かっこう<br>ドレミの トンネル | | | | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | | | | | | (拍／音階／速度) | | 創造性を培う |
| | 4 | きょくに 合った 歌い方 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。<br>(2) 旋律や音色などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想に合った歌い方を工夫し，どのように歌うかについて思いをもったり，曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。<br>(3) 曲想や歌詞を生かして表現する活動に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，様々な音楽に親しむ。 | 歌と みぶりの ジェットコースターで あそぼう<br>ようすを　歌で　あらわそう | ジェットコースター<br>◆虫の こえ<br>◎ながうた「むしの　声」 | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | | | | | | | | ○ | | 音色 | 音色 | 創造性を培う<br>生活科との関連も考えられる |
| 10 | 2 | 〈音の スケッチ〉 | (1) 身の回りの様々な音の特徴に，それらの生み出す面白さなどと関わらせて気付く。<br>(2) 音の高さや長さ，音色，強弱などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，それぞれの特徴を捉えて聴く。<br>(3) 身の回りの音を探したり聴いたりすることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，生活の中の様々な音に親しむ。 | どんな 音が きこえるかな | ☆どんな 音が きこえるかな | | | | | | | ○ | ○ | | | | 音色(強弱等) | 音色(強弱等) | 生活科との関連 |
| 11 | 4 | いい 音 見つけて | (1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付ける。<br>(2) 音色やリズムなどを聴き取り，その面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲の楽しさを見いだし，曲全体を味わって聴いたり，歌詞に合った音色を工夫し，どのように表すかについて思いをもったりする。<br>(3) 楽器の音色やリズムに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，いろいろな打楽器に親しむ。 | どんな 音や リズムが きこえてくるかな<br>楽きを えらんで 歌と 合わせよう | ◎ゆかいな 時計<br>森の たんけんたい | <br>○ | <br>○ | <br>○ | <br>○ | <br>○ | <br>○ | | | | | ○ | ○ | 音色／リズム | 音色／リズム | 創造性を培う |

令和2年度版『小学音楽　音楽のおくりもの　２』年間指導計画（案）　　教育出版 2020年3月

| 扱い月 | 扱い時数 年間計 70 | 題材名等 | 題材の目標等 | 学習のめあて | 教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり | 学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア | 歌唱 イ | 歌唱 ウ | 器楽 ア | 器楽 イ | 器楽 ウ | 音楽づくり ア | 音楽づくり イ | 音楽づくり ウ | B 鑑賞 鑑賞（1） ア | 鑑賞（1） イ | 〔共通事項〕（1）に関する事項 ア | 〔共通事項〕（1）に関する事項 イ | 教育基本法との対照／他教科等との関連 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 2 | 〈にっぽんのうた みんなのうた〉 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。<br>(2) 旋律やフレーズを聴き取り，その働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもつ。<br>(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，日本のうたに親しむ。 | | ◆夕やけ こやけ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | （旋律／音色） | | 伝統と文化の尊重<br>生活科や道徳，図画工作科との関連も考えられる |
| | 毎時 | 〔めざせ 楽き名人〕 | (1) 曲想とフレーズなど音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，手の移動などの奏法や，思いに合った表現をするために必要な，階名で模唱したり範奏を聴いて演奏したりする技能を身に付ける。<br>(2) 旋律やフレーズ，反復を聴き取り，その働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように演奏するかについて思いをもつ。<br>(3) 曲想にふさわしい演奏に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，鍵盤楽器やドイツ民謡に親しむ。 | きょくの かんじを 生かして えんそうしよう | こぎつね | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | (フレーズ／反復／強弱) | | 創造性を培う |
| | 3 | おまつりの 音楽 | (1) 曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，互いの歌声や伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能を身に付ける。<br>(2) 音色やリズムなどを聴き取り，それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，演奏の楽しさを見いだして聴く。<br>(3) いろいろな太鼓の音に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，お祭りの音楽に親しむ。 | おまつりの 気分で 生き生きと 歌おう<br>いろいろな たいこの 音を 楽しもう | 村まつり<br>◎日本の たいこ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | ○ | ○ | リズム／音色 | リズム／音色 | 伝統と文化の尊重／創造性を培う<br>生活科との関連も考えられる |
| | 3 | 〈音の スケッチ〉 | (1) 太鼓の音やリズムのつなげ方の特徴に，それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。<br>(2) リズムを聴き取り，その働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，簡単なリズムをつくることを通して音楽づくりの発想を得たり，どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったりする。<br>(3) 太鼓のリズムをもとに音楽をつくることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，和太鼓による音楽に親しむ。 | おまつりの 音楽を つくろう | ☆おまつりの 音楽を つくろう | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | リズム／音色 | リズム／音色 | 伝統と文化の尊重／創造性を培う |
| 1 | 2 | きょくの ながれ | (1) 曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付く。<br>(2) 音色，旋律，反復，変化などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲の楽しさを見いだし，曲全体を味わって聴く。<br>(3)音楽の構造に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，標題音楽やオーケストラの響きに親しむ。 | いろいろな 音や　せんりつの　うつりかわりを　楽しもう | ◎そりすべり | | | | | | | | | | ○ | ○ | 音色／旋律／反復／変化 | 音色／旋律／反復／変化 | 創造性を培う |

令和2年度版『小学音楽　音楽のおくりもの　２』年間指導計画（案）　　教育出版 2020年3月

| 扱い月 | 扱い時数 年間計 70 | 題材名等 | 題材の目標等 | 学習のめあて | 教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり | 学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア | 歌唱 イ | 歌唱 ウ | 器楽 ア | 器楽 イ | 器楽 ウ | 音楽づくり ア | 音楽づくり イ | 音楽づくり ウ | B 鑑賞 鑑賞（1） ア | 鑑賞（1） イ | 〔共通事項〕（1）に関する事項 ア | 〔共通事項〕（1）に関する事項 イ | 教育基本法との対照／他教科等との関連 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 3 | くりかえしと　かさなり | (1) 曲想と速度や反復など音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，互いの声や楽器の音を聴き，声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。<br>(2)反復，音の重なり，速度などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように演奏するかについて思いをもったり，曲の楽しさを見いだして聴いたりする。<br>(3)曲想を感じ取って表現する学習に興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，合唱奏に親しむ。 | 汽車の 走る ようすを 音楽で あらわそう | 汽車は 走る | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | 反復／速度／音の重なり | 反復／速度／音の重なり | 創造性を培う |
| | | | | | ◎しゅっぱつ | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | |
| | 4 | みんなで 合わせて | (1) 曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，互いの歌声や伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能を身に付ける。<br>(2)音色や音の重なりなどを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想に合った表現を工夫し，どのように演奏したいかについて思いをもつ。<br>(3)曲想を感じ取って歌ったり聴いたりすることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。 | みぶりを つけて みんなで 歌おう | ウンパッパ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | 拍／旋律／音色／音の重なり | 拍／旋律／音色／音の重なり | 公共の精神／創造性を培う |
| | | | | | ◎ディニックリング | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | |
| | | | | 音を　えらんで　合そうする　楽しさを あじわおう | チャチャ マンボ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | |
| | | | | | ◎マンボ ナンバー ファイブ | | | | | | | | | | ○ | | | | |
| 3 | 1 | 〈にっぽんのうた みんなのうた〉 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能や，階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付ける。<br>(2) 旋律などを聴き取り，その働きが生み出すよさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもつ。<br>(3) 歌詞や曲想を生かして表現することに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，日本のうたに親しむ。 | | ◆春が きた | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | （旋律／リズム） | | 伝統と文化の尊重 |
| | 4 | 〈音の スケッチ〉 | (1) 音型の反復について，それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。<br>(2) 音楽の縦と横との関係や強弱などを聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり，自分たちのつくった音楽と共通するところや，曲の楽しさを見いだして聴いたりする。<br>(3) 音型を組み合わせて音楽をつくることに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，音楽の縦と横との関係に親しむ。 | みんなの 音楽時計を つくろう | ☆みんなの 音楽時計を つくろう | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | 縦と 横との関係／反復／強弱 | 縦と 横との関係／反復／強弱 | 公共の精神／創造性を培う |
| | | | | | ◎ウィーンの 音楽時計 | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | |
| | | | | | おしゃべり 音楽時計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | |

令和2年度版『小学音楽　音楽のおくりもの　２』年間指導計画（案）　　教育出版 2020年3月

| 扱い月 | 扱い時数 年間計 70 | 題材名等 | 題材の目標等 | 学習のめあて | 教材名 ◆共通教材　◎鑑賞　☆音楽づくり | 学習指導要領の内容との関連（例） A 表現 歌唱 ア | 歌唱 イ | 歌唱 ウ | 器楽 ア | 器楽 イ | 器楽 ウ | 音楽づくり ア | 音楽づくり イ | 音楽づくり ウ | B 鑑賞 鑑賞（1） ア | 鑑賞（1） イ | 〔共通事項〕（1）に関する事項 ア | 〔共通事項〕（1）に関する事項 イ | 教育基本法との対照／他教科等との関連 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 随時 | 1 | 〔クリスマス ソングを 歌おう〕 | (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや，曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付くとともに，思いに合った表現をするために必要な，互いの声や伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能を身に付ける。<br>(2) 旋律や速度などを聴き取り，それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え，曲想を感じ取って表現を工夫し，どのように歌うかについて思いをもったり，曲の楽しさを見いだして聴いたりする。<br>(3) 曲想や，歌詞と旋律との関わりを感じ取って聴くことに興味をもち，音楽活動を楽しみながら，主体的・協働的に学習活動に取り組み，季節や行事に関わる歌に親しむ。 | クリスマス ソングを 歌おう | ジングルベル | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | (旋律) | | 創造性を培う |
| | | | | | ◎クリスマス ソング メドレー | | | | | | | | | | ○ | | | | |
| | | 〔音楽ランド〕 | （各題材の発展や補充，行事や他教科との関連） | | みんなで九九／BINGO／あの 青い 空のように／ラララ 歌おう／夏だ！／やおやの おみせ／おまつり ワッショイ／ねこだって サッカー | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | 英語・算数との関連／創造性を培う／公共の精神 |
| | | | | | アンダルコの 歌 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | |
| | | | | （ぜん校合しょう） | 音楽の おくりもの／さんぽ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | |
| | | 〈にっぽんのうた みんなのうた〉 | | しぜんの うた | つき／とんぼの めがね／雪 | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | 伝統と文化の尊重／生活科との関連 |
| | 2 | | | | 校歌・きみがよ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | 公共の精神 |